

## 連合農学研究科が「The 9<sup>th</sup> UGSAS-GU Symposium & Roundtable 2021」を開催

### 【概要】

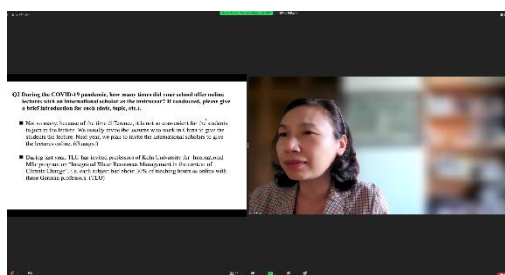
岐阜大学大学院連合農学研究科（博士課程）は、令和3年11月10日（水）に南部アジア農学系博士課程教育連携コンソーシアム加盟校（日本を含む南部アジア地域9カ国20大学）（以下、IC-GU12という）による「The 9th IC-GU12 Roundtable Meeting」（第9回農学系博士教育国際連携円卓会議）（以下、ラウンドテーブルという）を、10日（水）・11日（木）に海外のアカデミアで活躍する本研究科修了生の若手研究者を中心とした生物・農学系シンポジウム「The 9th UGSAS-GU International Symposium on a Recent Progress in Forest Ecology and Management 2021」（以下、シンポジウムという）を本学連合農学大学院棟およびWeb会議のハイブリッドで開催しました。

10日のラウンドテーブルでは、加盟校のうち16大学のリエゾン教員等27名の出席のもと、各大学のオンライン講義の開催状況や事例、オンラインによる海外教員との教育連携についての総合討論が行われました。

10・11日のシンポジウムでは、本学連合大学院棟およびWeb会議のハイブリッド形式で、森林生態学と管理における最新の状況をテーマに花岡創森林研究・整備機構森林総合研究所材木育種センター北海道育種場育種課育種研究室長をはじめ国内外の研究者4名の基調講演及び研究者15名の研究発表が行われ、より深い研究討論を行いました。

11日午後から本学の流域水環境リーダー育成プログラムと共催にて、学生21名によるオンラインポスターセッションが行われ、優秀発表学生5名にポスター賞が授与されました。

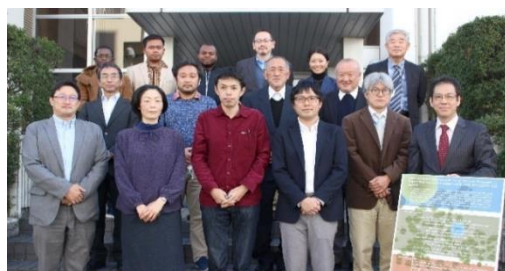
シンポジウムでは最新の研究事情に触れることができ、またラウンドテーブルでは各大学の教育に関わる問題の解決のヒントを得ることができ、大変有意義な会議となりました。



ラウンドテーブルの様子



シンポジウムでの花岡講師（森林研究・整備機構）の基調講演



シンポジウム参加者（岐阜大学会場）  
集合写真



ポスターセッション受賞者（岐阜大学会場）  
集合写真